



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
定時株主総会	毎年6月開催
公告方法	電子公告 http://tigers.jp/ ただし、電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 大阪証券取引所 市場第一部
証券コード	4231
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区大手町二丁目6番2号（日本ビル4階）
郵便物送付先・連絡先	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎0120-49-7009 ※取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
住所変更・単元未満株式の 買取・買増等のお申出先	お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
未支払配当金のお支払い	株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
配当金計算書	配当金お支払いの際にご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。 なお、株式数比例配分方式をご選択されている株主さまにおかれましては、お取引の証券会社等にご確認ください。 また、配当金領収証で配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当金のお支払いの都度、「配当金計算書」を同封させていただいております。

タイガースポリマー株式会社

大阪府豊中市新千里東町一丁目4番1号
TEL 06-6834-1551 <http://tigers.jp/>

第70期

報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

タイガースポリマー株式会社

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、第70期報告書（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災による低迷から一時は持ち直しの動きが見られましたが、欧州債務危機、円高、電力供給の問題などに加え、平成23年10月に発生したタイの洪水被害により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループの業績につきましては、産業用ホースやゴムシートは、東日本大震災からの復旧に向けた需要が拡大いたしました。世界的な自動車生産量の減少や円高の影響などにより、当社グループの連結売上高は、271億16百万円（前期比5億47百万円2.0%減少）となりました。損益面では、原材料価格の高騰や人件費の増加、さらにはタイの洪水被害により、当社グループの利益率が悪化いたしました。この結果、営業利益は8億19百万円（前期比8億72百万円51.6%減少）、経常利益は8億95百万円（前期比8億1百万円47.2%減少）、当期純利益は4億33百万円（前期比5億20百万円54.6%減少）となりました。

なお、期末配当金につきましては、安定配当の維持・継続を考慮しつつも、連結業績が減益となり、今後も厳しい経営環境が続くものと予想されますので、誠に遺憾ながら1株につき4円とさせていただきます。

当面の経営環境につきましては、今後とも現在の厳しい状況が続くものと認識しております。
当社グループといたしましては、このような状況を踏まえ、グループ全体の収益の向上、安定化と企業体質の強化に注力することが重要な課題と考えており、具体的施策として下記項目を掲げ、推進してまいります。

代表取締役社長

渡辺 健太郎



営業戦略

- ・新製品開発の強化と新規事業の創出
- ・製品の販売強化と海外展開の推進
- ・新興国市場の開拓
- ・中国子会社の増強とメキシコ新会社の操業開始

生産戦略

- ・生産拠点における稼働率の向上、高効率化の推進、ロス削減の徹底
- ・材料の見直しによるコスト削減
- ・開発力、技術力の向上

調達戦略

- ・グローバル調達、原材料調達力の強化によるコスト削減
- ・企業体質の強化
- ・組織の見直しと適正な人材配置
- ・海外要員の育成、強化と国内外の交流
- ・品質、安全、環境に関する体制の強化とBCPの構築、整備

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

地域別の概況

日本

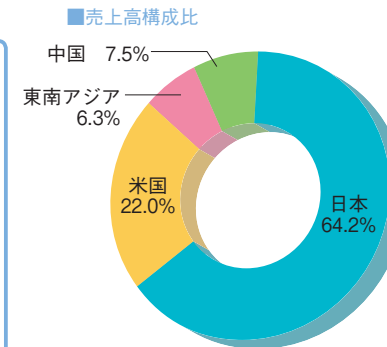
自動車部品は、東日本大震災による自動車メーカーの生産調整の影響などを受け減少いたしました。この結果、売上高は183億22百万円（前期比2億41百万円1.3%増加）となりました。営業利益は、原材料費や人件費の増加などにより、1億70百万円（前期比3億11百万円64.6%減少）となりました。



東南アジア

マレーシアでは、家電用ホースの売上高が増加いたしました。この結果、売上高は17億90百万円（前期比7億47百万円29.4%減少）となりました。営業損失は、減収に加え、原材料価格の高騰などにより、84百万円（前期は営業利益1億34百万円）となりました。

(注) 地域別の売上高および営業損益は、地域間取引消去前のものです。



米国

為替換算の影響を受けましたが、産業用ホース、自動車部品ともに順調に売上高を伸ばしました。この結果、売上高は62億79百万円（前期比1億53百万円2.5%増加）となりました。営業利益は、原材料価格の高騰などにより、3億32百万円（前期比1億2百万円23.6%減少）となりました。



中国

家電用ホースは好調に推移いたしました。この結果、売上高は21億27百万円（前期比77百万円3.5%減少）となりました。営業利益は、減収に加え、原材料費や人件費の増加などにより、1億8百万円（前期比1億69百万円60.9%減少）となりました。



連結業績

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
271億16百万円	8億19百万円	8億95百万円	4億33百万円	21.66円
前期比	前期比	前期比	前期比	前期比
5億47百万円 DOWN	8億72百万円 DOWN	8億1百万円 DOWN	5億20百万円 DOWN	26円 DOWN

トピックス

海外子会社「Tigerpoly Industria de Mexico S.A. de C.V.」(メキシコ) 設立

当社は、平成24年2月27日に海外子会社「Tigerpoly Industria de Mexico S.A. de C.V.」をメキシコ合衆国グアナファト州に設立いたしました。

同社は、自動車部品・家電部品の製造・販売を事業内

容とし、今後、メキシコにおける自動車生産の拡大に対応するとともに、中南米市場の生産拠点とする予定です。

なお、操業開始は平成26年1月を予定しております。

日本・米国・アジアの三大拠点で、グローバルな生産体制を構築

当社は、「需要のあるところで生産する」、現地生産、現地調達の考え方を基本に、家電や自動車メーカー等ユーザーの海外生産の拡大に対応するため、早くから海外に進出し、生産拠点のグローバル化、現地化を進めてきました。現在では、米国・タイ・マレーシア・中国の4ヶ国6ヶ所に生産供給拠点をもち、日本国内と相互補完できるグロー

バルな生産・調達体制を構築しています。

当社は、現地化が早く、ユーザーの海外生産移転に対する迅速・的確な対応をはじめ、優れた製品開発技術力、商品力、提案力等により、海外生産のベストパートナーとして数多くのユーザーと強固な信頼関係を築いています。

独自性の高い新製品の提供で、常に市場ニーズを先取り

当社は、新製品・改良製品の開発体制の強化を最重要課題に、基礎技術、商品開発技術、製造技術等の技術開発に力を注いでいます。材料から加工・金型・設備まで、ゴム・樹脂製品を開発するための基本技術をすべて自社で保有しているため、開発スピードが速く、独自性の強い新製品を

常に提供することで市場から高い評価を得ています。より高品質の製品をより効率的に生産するために、製造設備・生産技術の改良やコストダウンに取り組むとともに、ホース、ゴムシート、成形品の各部門にわたり、常に市場ニーズを先取りした研究開発に挑戦し続けています。

タイガースポリマーグループの生産・開発拠点



① 栃木工場 (栃木県塩谷郡)
製造品目：家電用ホース・産業用ホース・樹脂成形品



② 静岡工場 (静岡県掛川市)
製造品目：産業用ホース



③ 岡山工場 (岡山県備前市)
製造品目：ゴムシート・ゴムマット



④ 開発研究所 (神戸市西区)



⑤ 武庫川化成有限会社 (兵庫県尼崎市)
製造品目：家電用ホース



⑥ 高槻化成有限会社 (大阪府高槻市)
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑦ Tigerflex Corporation (米国イリノイ州)
製造品目：産業用ホース



⑧ Tigerpoly Manufacturing, Inc. (米国オハイオ州)
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑨ Tigerpoly (Thailand) Ltd. (タイ国アユタヤ県)
製造品目：家電用ホース・ゴム成形品・樹脂成形品



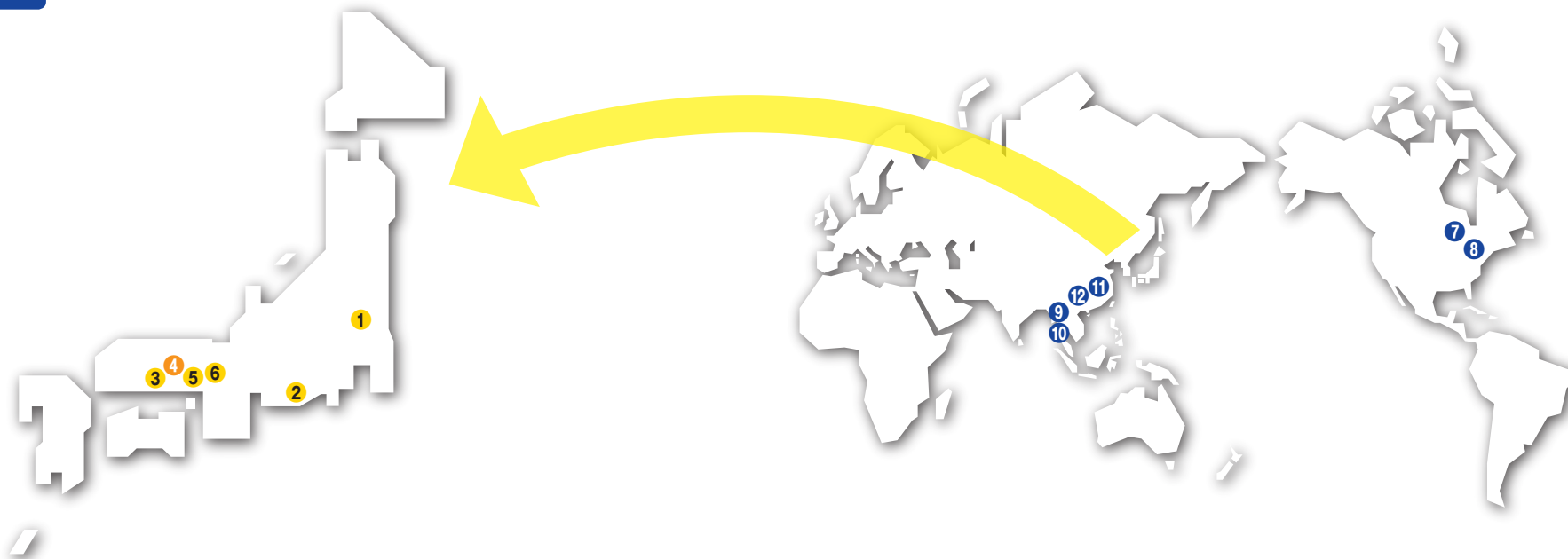
⑩ Tigers Polymer (Malaysia) Sdn.Bhd. (マレーシアジョホール州)
製造品目：家電用ホース



⑪ 杭州泰賀塑化有限公司 (中国浙江省杭州市)
製造品目：家電用ホース・ゴム成形品・樹脂成形品



⑫ 広州泰賀塑料有限公司 (中国広東省広州市)
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (H24.3.31現在)	前期 (H23.3.31現在)
(資産の部)		
流動資産	17,360	17,073
固定資産	9,352	9,753
有形固定資産	7,354	7,628
無形固定資産	179	191
投資その他の資産	1,818	1,933
資産合計	26,713	26,826
(負債の部)		
流動負債	6,057	5,589
固定負債	1,492	2,042
負債合計	7,550	7,632
(純資産の部)		
株主資本	20,362	20,126
資本金	4,149	4,149
資本剰余金	3,900	3,900
利益剰余金	12,363	12,127
自己株式	△51	△51
その他の包括利益累計額	△1,766	△1,501
その他有価証券評価差額金	210	163
繰延ヘッジ損益	△44	—
為替換算調整勘定	△1,932	△1,665
少数株主持分	566	570
純資産合計	19,162	19,194
負債及び純資産合計	26,713	26,826

連結株主資本等変動計算書 (要旨)

(単位：百万円)

当 期 (H23.4.1からH24.3.31まで)	株 主 資 本					その他の包括 利益累計額	少数株主持分	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計			
平成23年4月1日残高	4,149	3,900	12,127	△51	20,126	△1,501	570	19,194
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当	—	—	△140	—	△140	—	—	△140
当期純利益	—	—	433	—	433	—	—	433
連結範囲の変動	—	—	△57	—	△57	—	—	△57
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0	—	—	△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	△264	△3	△267
連結会計年度中の変動額合計	—	—	236	△0	236	△264	△3	△31
平成24年3月31日残高	4,149	3,900	12,363	△51	20,362	△1,766	566	19,162

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (H23.4.1から H24.3.31まで)	前期 (H22.4.1から H23.3.31まで)
売上高	27,116	27,663
売上原価	22,135	21,893
売上総利益	4,980	5,770
販売費及び一般管理費	4,160	4,078
営業利益	819	1,691
営業外収益	135	130
営業外費用	59	125
経常利益	895	1,696
特別利益	319	2
特別損失	296	164
税金等調整前当期純利益	918	1,534
法人税、住民税及び事業税	217	590
法人税等調整額	204	△109
少数株主損益調整前当期純利益	496	1,053
少数株主利益	62	99
当期純利益	433	953

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

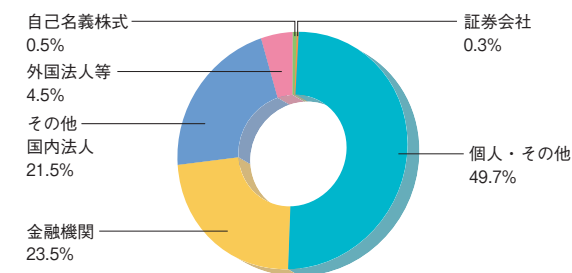
科 目	当期 (H23.4.1から H24.3.31まで)	前期 (H22.4.1から H23.3.31まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	783	3,016
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,888	△1,328
財務活動によるキャッシュ・フロー	△182	△678
現金及び現金同等物に係る換算差額	△88	△168
現金及び現金同等物の増減額	△1,376	840
現金及び現金同等物の期首残高	6,495	5,654
現金及び現金同等物の期末残高	5,119	6,495

株式の状況 (平成24年3月31日現在)

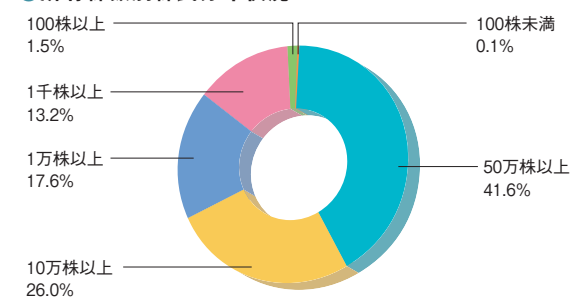
●発行可能株式総数	80,000,000株	
●発行済株式の総数	20,111,598株	
●株主総数	3,113名	
●大株主		
株主名	持株数	持株比率
澤田博行	1,340 千株	6.7 %
タイガー興産有限会社	1,315	6.6
タイガース取引先持株会	1,186	5.9
株式会社三菱東京UFJ銀行	979	4.9
澤田宏治	873	4.4
株式会社京都銀行	776	3.9
T.P.C持株会	752	3.8
タイガースポリマー従業員持株会	597	3.0
日本生命保険相互会社	504	2.5
中央三井信託銀行株式会社	474	2.4

(注) 1. 持株比率は自己株式 (96,801株) を控除して計算しております。
2. 中央三井信託銀行株式会社は、平成24年4月1日に中央三井アセット信託銀行株式会社および住友信託銀行株式会社と合併し、三井住友信託銀行株式会社になりました。

●所有者別株式分布状況



●所有株数別株式分布状況



会社の概要 (平成24年3月31日現在)

商 号	タイガースポリマー株式会社 TIGERS POLYMER CORPORATION
設立年月日	昭和23年12月20日
本店所在地	大阪府豊中市新千里東町一丁目4番1号
資 本 金	4,149,555,676円
従 業 員 数	連結：1,495名 単独：523名
事 業 の 内 容	合成樹脂、ゴムおよびそれらの複合資材をもとに、ホース、ゴムシート、成形品、その他金型などの製造販売
事 業 所	本社・東京支店・名古屋支店・大阪支店・ 広島支店・福岡支店・栃木工場・静岡工場・ 岡山工場・開発研究所
グループ会社 (主要な連結子会社)	Tigerflex Corporation (米国) Tigerpoly Manufacturing, Inc. (米国) Tigerpoly (Thailand) Ltd. (タイ国) Tigers Polymer (Malaysia) Sdn. Bhd. (マレーシア) 杭州泰賀塑化有限公司 (中国) 広州泰賀塑化有限公司 (中国) 武庫川化成有限会社 (兵庫県) 高槻化成有限会社 (大阪府) 大阪タイガース工販株式会社 (兵庫県) 山田ゴム工業株式会社 (東京都)
主要取引銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社京都銀行 中央三井信託銀行株式会社

(注) 中央三井信託銀行株式会社は、平成24年4月1日に中央三井アセット信託銀行株式会社および住友信託銀行株式会社と合併し、三井住友信託銀行株式会社になりました。

役員 (平成24年3月31日現在)

代表取締役会長	澤 田 博 行
代表取締役社長	渡 辺 健 太 郎
取締役副会長	野 村 光 昭
常 務 取 締 役	佐 々 木 博
常 務 取 締 役	木 戸 俊 明
取 締 役	高 良 寛 人
取 締 役	源 田 晴 信
取 締 役	澤 田 宏 治
取 締 役	寺 村 定 雄
取締役相談役	田 中 剛
常 勤 監 査 役	滝 野 和 敬
監査役 (社外)	大 川 治
監査役 (社外)	薩 摩 嘉 則